



NPO法人みどり環境ネットワーク!からの お知らせ掲示板

イベント等の詳細・お問合せ
TEL : 03-3922-1890 FAX、E-mail でも受付中

みどり環境ネットワーク! 検索

ブログでも身近なみどりを発信しています! ~身近な公園・街並み散策のヒントをお届け~

イベント予定 詳細・申込方法などはHP・ブログに随時アップします

いよいよ新年度スタート!
森のようちえん 2025
初夏の森探検!
~どんぐりの赤ちゃんを探そう~他
5月上旬、申込開始予定★

親子生き物調査
調査員を募集します!!
詳しくはHP・ブログをチェック!
生まれ! 生き物好き!

【対象・人数】小学生を含む親子 5組程度
【登録料】5,000円/親子2名一組(保険料込)
【活動場所】都立光が丘公園
【活動概要】月1回を目安に、動植物を調査します
都内有数の生物多様性を皆で体感しましょう!
最後に、まとめと成果発表会を開催予定です。

表紙の写真
ヤマグワの花(雄花)とハラグロオオテントウ

花びらを持たないヤマグワの雄花。歯間ブラシのようにも見えて、とてもユーモラス。花の形は多様ですね。そして、体長1cmを超える大きなテントウムシの仲間、ハラグロオオテントウは、クワキジラミ(カメムシ目キジラミ科の昆虫)を好んで食べるため、クワの木を探すと見つかることが多いです。もともと西日本に分布する種類でしたが、生息域を広げており、当会調査でも見つかっています。

小学生ボランティア&講師 紹介



小学2年生 草深 美宇(みそら)さん

季節で見られる虫や植物が違ったり、同じ木でも変化があったりして、毎月参加しているといろいろ発見があるので楽しいです。先生達もいろいろ教えてくれます。光が丘公園の自然に詳しいリーダーになれるといいなと思います。

小学4年生 レイナー 絢芽(あやめ)さん

生き物調査員は、色々な虫やめずらしく見たことがない虫や生き物が見られるので楽しいです。そして、知らない虫の名前も先生にすぐに聞いてわかるので勉強になります。小学生リーダー活動は、生き物紹介や工作も皆と一緒にするのが楽しいです。防災蒸しパン作りは、防災の勉強にもなったし味もすごくおいしかったです。

(有)庭樹園 杉下 有紀先生(テラコッタインストラクター)
毎年大人気!プチ陶芸体験を担当して下さっているゆき先生。やさしい笑顔とていねいな指導で、小学生リーダーたちからもとても好かれています。今年の森の工作教室でも、準備からみんな大張り切りでお手伝いをしてくださいましたよ!

編集後記

光が丘公園生き物調査事業も4年目の春を迎えました。始めたとき小学4年生だった子達は中学生に!そんな先輩達を見ながら育っている小学生達も益々頼もしい存在に成長しています。そして何より、子ども達をサポートし続けて下さっているお母さんお父さん達活動会員の皆様、地域の会員・講師の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。2025年度もみんなでたくさんの達成感を感じられる活動にしたいと思っています。引き続き応援ご協力どうぞよろしくお願い致します。(事務局 村田)

会員・活動スタッフを募集しております。みなさまのご協力、ご支援で当法人は支えられています。詳細はTEL・FAX・E-Mailにてお問い合わせ下さい。よろしくお願いします。

早春~春の事業へ応援・ご協力いただいた皆様

(有)庭樹園 杉下様、豊玉障害者地域生活支援センターから、認定NPO法人生態工房、江古田ミツバチ・プロジェクト、光が丘公園サービスセンター
【正会員】荻野様、小口様、北崎様、高橋様、時本様【活動会員】阿部様、白井(美)様、松岡様、松本様、矢口様【生き物調査員】伊藤様、白井様、宇南山様、尾上様、草深様、高橋様、田中様、土屋様、遠山様、永井様、雨天様、レイナー様
【小中学生ボランティア】蒼生君、蒼依さん、絢芽さん、歩君、香帆さん、清太君、くるみさん、智史君、さらさん、俊亮君、然君、大貴君、迅澄君、風和さん、響生君、真緒さん、美宇さん、侑理加さん、良和君

発行・編集 NPO法人みどり環境ネットワーク!
〒179-0075 東京都練馬区高松 6-38-16-302
TEL : 03-3922-1890 FAX : 03-3997-2929
Email : info@midorikankyo.net
HTML : http://www.midorikankyo.net
2025年4月

NPO法人みどり環境ネットワーク! 季刊誌
春・夏・秋・冬発行 http://www.midorikankyo.net

特集

第18回 みどりの紙面講座
~中学生調査員発! 都立光が丘公園の“新発見種”たち~

事業報告

森のようちえん
出前事業

お知らせ掲示板

森のようちえん予定
親子生き物調査員・募集
小学生ボランティア&講師・紹介
編集後記



2025年4月

vol.86



花はいろいろ
ご飯もいろいろ

でも〜こがすき

私たちは次の団体の方に応援いただいています

アゴラ造園株式会社 / 株式会社小関田中園 / 株式会社植物環境リサーチ
株式会社西部緑化 / 株式会社豊和緑地

中学生調査員発！都立光が丘公園の新発見種たち

R6年4月～R7年1月までの10か月間で
377種類の生き物を見つけました！
そのうち本調査事業のなかでの
“**新発見種**”をご紹介します。

今年度は**185種**の生き物を新しくリストに加えることができました！
昆虫 **87種** 昆虫以外 **98種** その一部をご紹介します。
小口講師、高橋講師撮影の写真と共にお楽しみください。

たかはし ひびき
調査員 **高橋 響生くん(中1)**

調査員に入って3年。毎年新たな種が発見されてとてもうれしいです。調査員も毎年たくさん入ってきて自然や生き物に興味をもって、昆虫が好きな僕にとってもうれしかったです。



いとう はやと
調査員 **伊藤 迅澄くん(中1)**

リスト作成班として、光ヶ丘公園の年間を通した調査記録を見て、都内の、しかも比較的家の近くに、絶滅危惧種や都区内希少種などが目を見張るほど生息していることに改めて気がつきました。



アオモンイトトンボ(♀)



イボバツタ



ウンモンズズメ



オオツノカメムシ



ナナフシモドキ



フタバヒトリトラカミキリ



マルシラホシカメムシ



ラミーカミキリ



シハイスミレ

東京都本土部の準絶滅危惧



スイカズラ



キラソウ



ナワシロイチゴ



SDG'sの目標に関わる取り組みです

出前事業報告

森のようちえん



第7回 2/16(日)

早春の森探検
& プチ陶芸体験

2月の冬晴れの下、様々な木の冬芽に出会うことができました。クヌギとコナラの冬芽は実際に手で触り「コナラはつつつだ」「クヌギはふわふわ」と違いを実感していました。去年植樹したイギリスでは「チョコのホイップクリームみたいな冬芽だ」「葉痕はハートでかわいい」とみんな楽しく観察できました。探検の後は、本物の粘土を使ったテラコッタ陶芸体験。森探検で拾ったどんぐりや葉、枝、木の実をスタンプにして自由に制作。センダンの種子で星いっぱいしたり、中心に葉の形をきれいに写したりと、オリジナリティあふれる素敵な作品ができあがりました。3月の焼き上がりを楽しみます。



イギリスの冬芽



センダンの種で素敵な星形模様が描けました
「子どもゆめ基金助成活動」

第8回 3/20(祝)

昆虫博士と春の森探検！
春の虫たちに会いに行こう！！

2024年度最終回。アオゲラのビュービューというさえずりと共に元気に出発！雑木林の所々で萌芽が始まり、クマシデの雄花が膨らんでいました。足元の落ち葉の中からはゴマダラチョウの幼虫を発見！「すごい！！」と褒められ、見つけた子はとても嬉しそうでした。最後に手遊び歌で冬芽の名前を覚えて、子ども樹木博士に認定！授与式の誇らしげな顔が可愛らしかったです。

クマシデの雄花



ゴマダラチョウの幼虫



身近な資源でたい肥づくり講演会

2月22日(土) 江東区立 砂町文化センター

落ち葉を使ったみどりのリサイクル講座。2年目の今回は、実際に落ち葉と江東区産の堆肥“つちひめ”を使用した腐葉土作りを施設職員の皆さんと共に実演し、好評頂きました。



わんぱくの森 みどりの授業

2月28日(金) 江東区立 亀高小学校

春の日差しを感じながら行った今年度最後の授業。観察の一番人気はハクモクレンの冬芽。「ふわふわだ！気持ちがいいね」と子ども達。モミジバスズカケやフウの実にも興味津々で、夢中で拾って見ていました。



みどりの授業を“卒業”する→
4年生へ子ども樹木博士認定証の授与

樹木医と楽しむ 木の実と絵本の世界

3月8日(土) 練馬区立 大泉図書館 & 西本村憩いの森



絵本の朗読と樹木観察をセットにした本企画。今年は春を待つ冬芽を楽しみました。取り上げた本は、福音館書店の「ふゆめがっしょうだん」と「さくら」。ユーモラスな写真と美しいスケッチで、冬芽の魅力が伝わり、実際の観察会では老若男女問わず盛り上がりましたよ。



練馬つながるフェスタ 2024

3月8日(土) ココネリホール



今年は江古田ミツバチ・プロジェクトと豊玉障害者地域生活支援センターの花クラブさんとコラボ出展しました。様々な年代の人と交流することができて、楽しかったです。(香帆)

